

ミクロン精密株式会社

2025年8月期 決算説明資料



証券コード6159

◆本資料は投資を勧誘、推奨するものではありません。この情報に基づいての投資判断は、個人の責任において行ってください。

2025年8月期実績 損益計算書比較(連結)

(百万円)

	2024年8月期 実績		2025年8月期 実績		前期 からの 伸び率
		百分比		百分比	
売上高	4,699	100.0 %	5,782	100.0 %	23.1 %
売上総利益	1,765	37.6 %	2,090	36.2 %	18.4 %
販売費及び一般管理費	1,382	29.4 %	1,478	25.6 %	6.9 %
営業利益	382	8.1 %	612	10.6 %	59.9 %
経常利益	763	16.2 %	1,119	19.4 %	46.6 %
親会社株主に帰属する当期純利益	484	10.3 %	782	13.5 %	61.7 %
1株当たり配当金	8.80円		20.0円		

売上高につきましては5,782百万円(前期比23.1%増)となりました。利益につきましては、営業利益で612百万円(前期比59.9%増)、経常利益で1,119百万円(前期比46.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は782百万円(前期比61.7%増)となりました。

売上高の推移<通期>

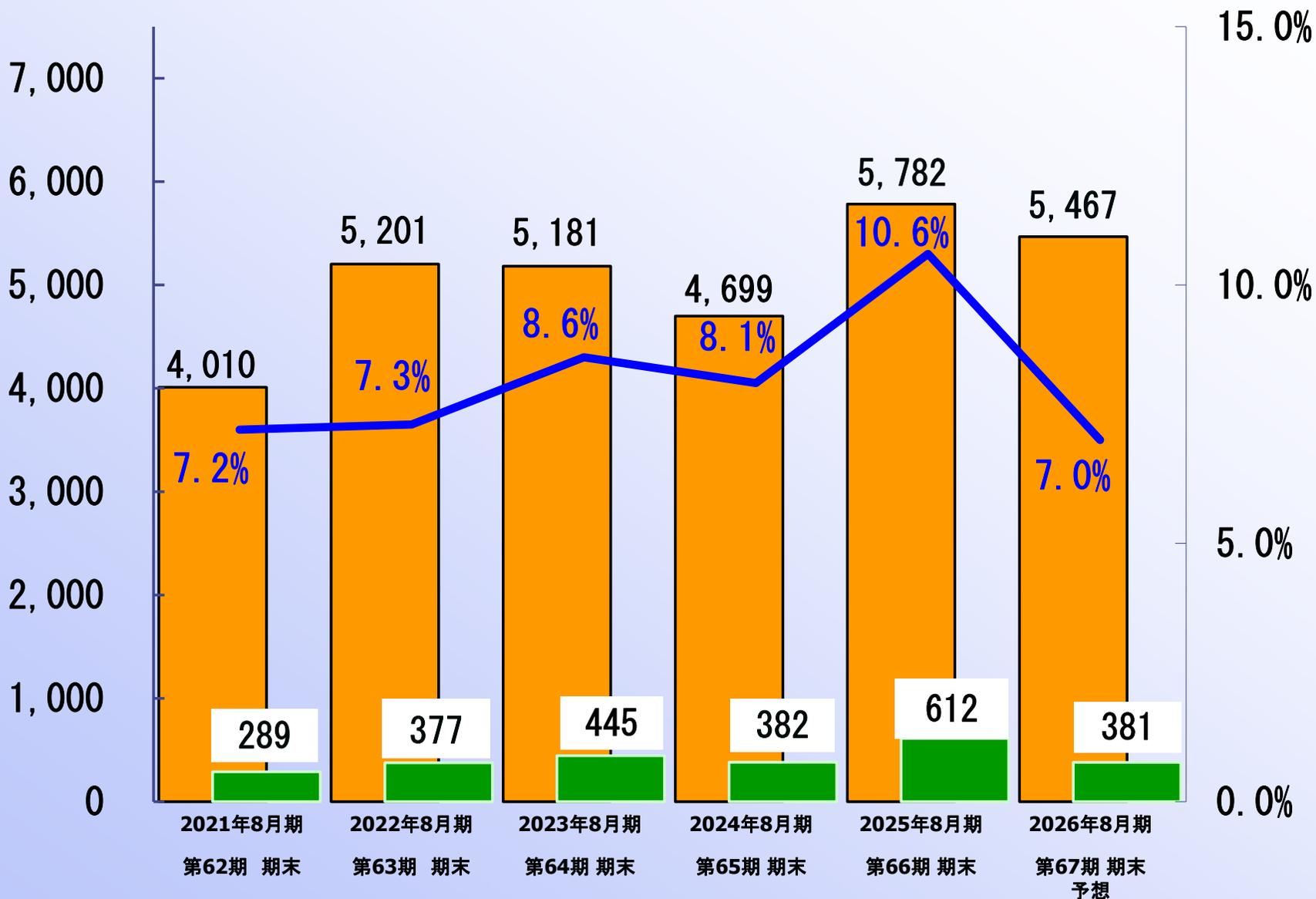
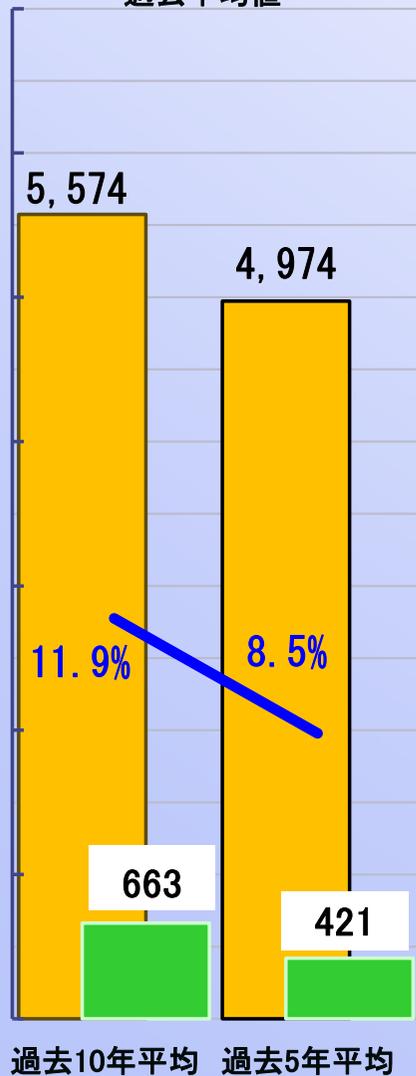
(単位：百万円)

売上高/営業利益/営業利益率(%)
過去平均値

(単位：百万円) ■ 売上高

■ 営業利益

— 売上高営業利益率

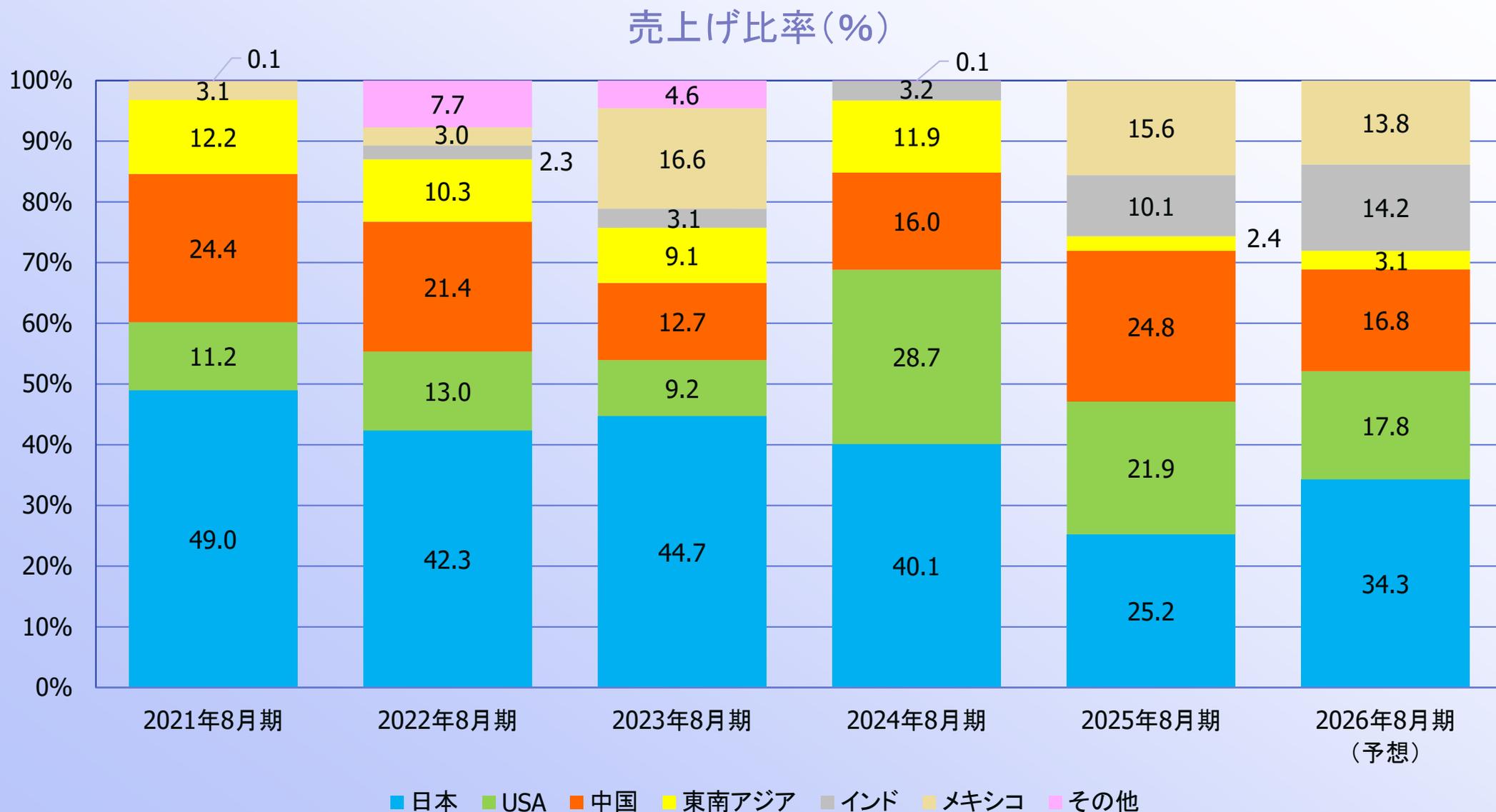


2025年8月期予想と実績損益計算書(連結)

(百万円)

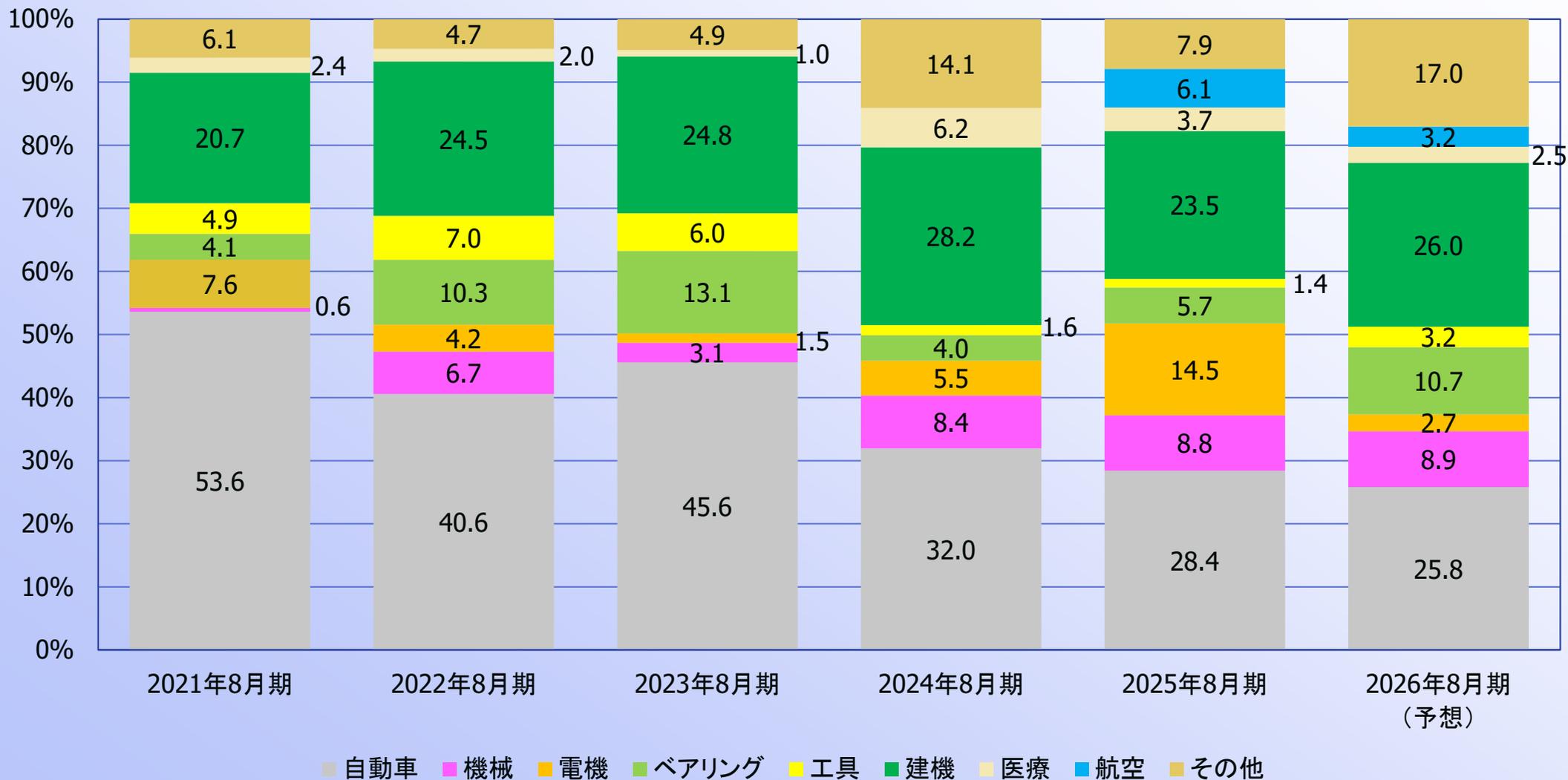
	2025年8月期予想 (2024年8月期決算短信にて公表)		2025年8月期 実績		予想からの 伸び率
		百分比		百分比	
売上高	6,440	100.0 %	5,782	100.0 %	- 10.2 %
売上総利益	2,086	32.4 %	2,090	36.2 %	0.2 %
販売費及び一般管理費	1,504	23.4 %	1,478	25.6 %	- 1.8 %
営業利益	581	9.0 %	612	10.6 %	5.3 %
経常利益	931	14.5 %	1,119	19.4 %	20.2 %
親会社株主に帰属する当期純利益	620	9.6 %	782	13.5 %	26.1 %
1株当たり配当金	12.50円		20.00円		

国別売上比率(過去5年間)推移



業種別売上比率(過去5年間)推移

売上げ比率(%)



2025年8月期実績 品目別売上高(連結)

(百万円)

	2024年8月期 実績		2025年8月期 実績		前期からの 伸び率
	売上高	百分比	売上高	百分比	
心なし研削盤	2,323	49.4 %	3,072	53.1 %	32.2%
内面研削盤	1,251	26.6 %	1,520	26.3 %	21.4 %
部品	1,079	23.0 %	1,128	19.5 %	4.6 %
その他	44	1.0 %	61	1.1 %	36.6%
合計	4,699	100.0 %	5,782	100.0 %	23.1%

2026年8月期業績予想 損益計算書(連結)

(百万円)

	2025年8月期実績			2026年8月期予想		
		百分比	前期からの伸び率		百分比	前期からの伸び率
売上高	5,782	100.0 %	23.1 %	5,467	100.0 %	- 5.4 %
売上総利益	2,090	36.2 %	18.4 %	1,752	32.0 %	- 16.2 %
販売費及び一般管理費	1,478	25.6 %	6.9 %	1,371	25.1 %	- 7.3 %
営業利益	612	10.6 %	59.9 %	381	7.0 %	- 37.8 %
経常利益	1,119	19.4 %	46.6 %	668	12.2 %	- 40.3 %
親会社株主に帰属する当期純利益	782	13.5 %	61.7 %	452	8.3 %	- 42.2 %

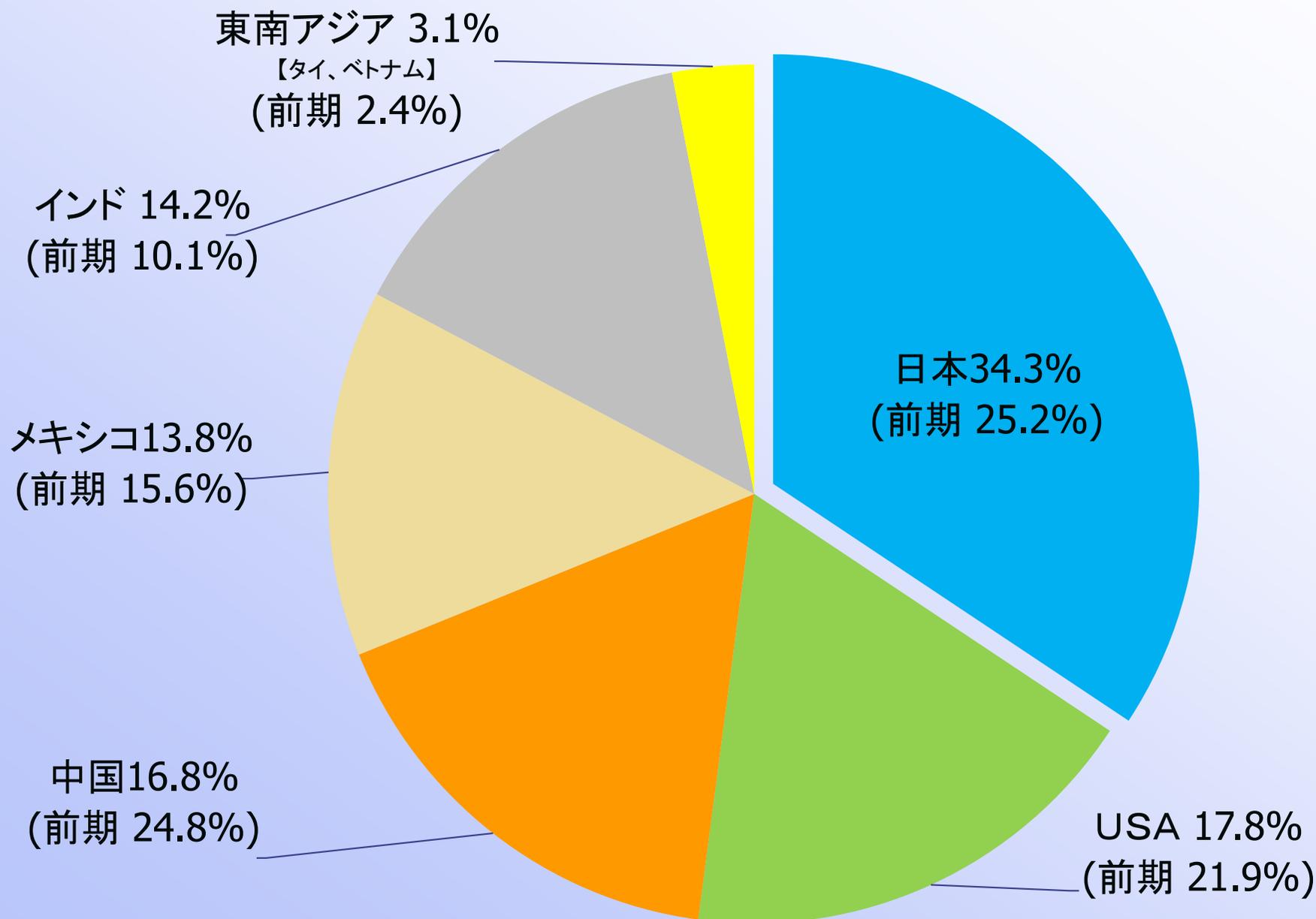
米国の通商政策の影響に加え、継続している物価上昇や金融資本市場の変動等の影響があり、依然として先行き不透明な状況が続いております。当社におきましては、さらなる生産効率の向上、市場やお客様の期待に合致した高付加価値製品の開発等に取り組み、収益の確保に努めてまいります。このような状況から、2026年8月期の通期の連結業績予想につきましては、売上高5,467百万円、営業利益381百万円、経常利益668百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は452百万円をそれぞれ見込んでおります。

2026年8月期業績予想 品目別売上高(連結)

(百万円)

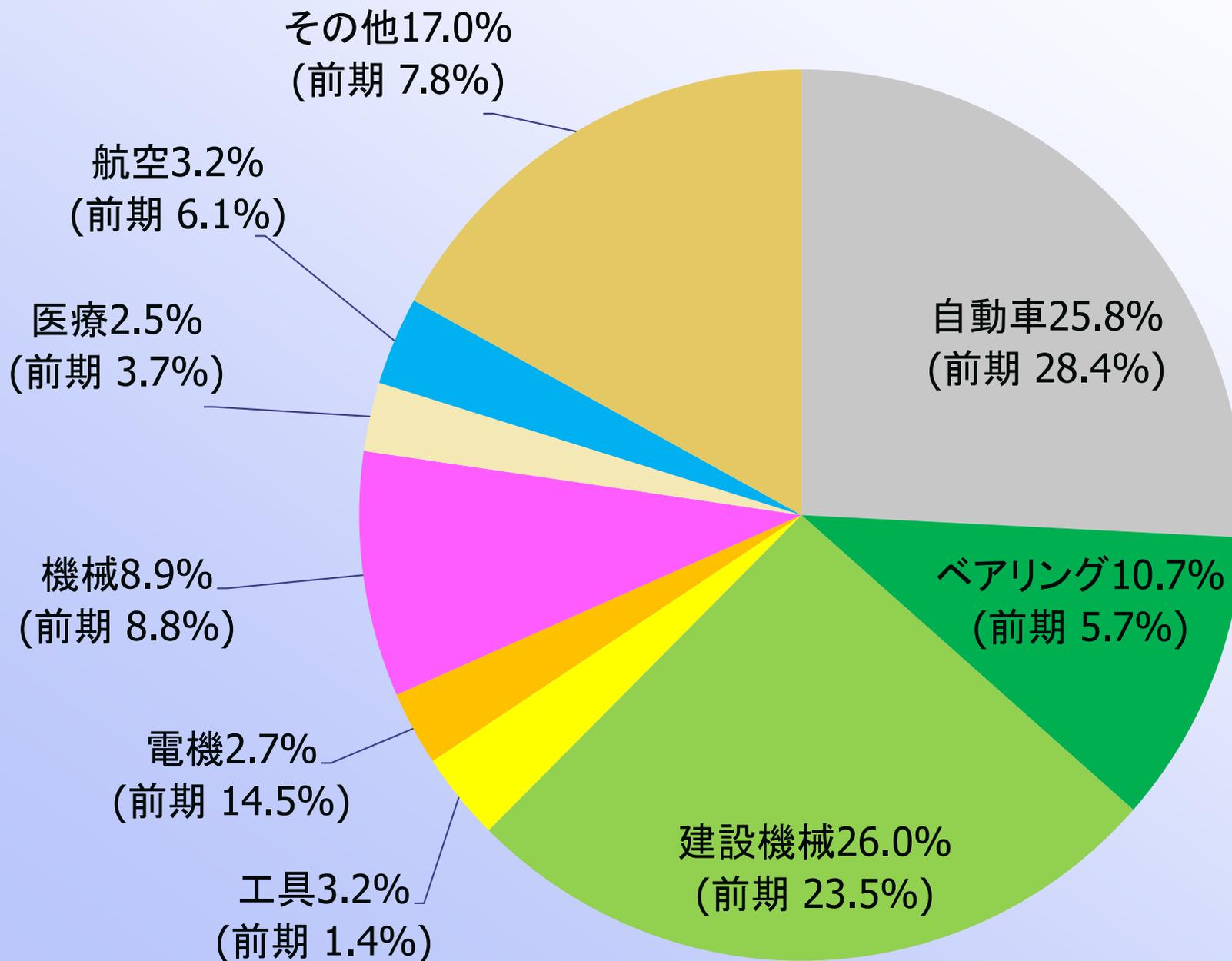
		2025年8月期実績			2026年8月期予想		
		売上高	百分比	前期からの 伸び率	売上高	百分比	前期からの 伸び率
	心なし研削盤	3,072	53.1 %	32.2%	3,387	62.0 %	10.3 %
	内面研削盤	1,520	26.3 %	21.4 %	1,037	19.0 %	- 31.8 %
	部品	1,128	19.5 %	4.6 %	953	17.4 %	- 15.6 %
	その他	61	1.1 %	36.6%	89	1.6 %	46.5 %
合計		5,782	100.0 %	23.1%	5,467	100.0 %	- 5.4 %

国別売上比率 (2026年8月期予想)



業種別売上比率

(2026年8月期予想)



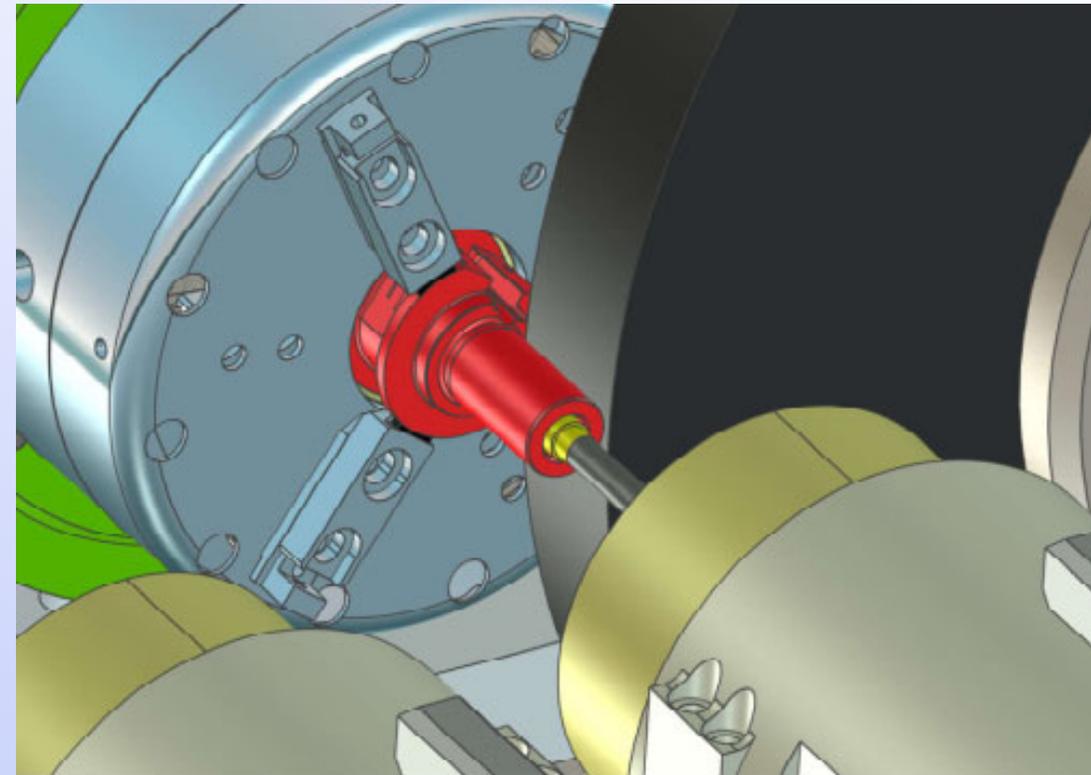
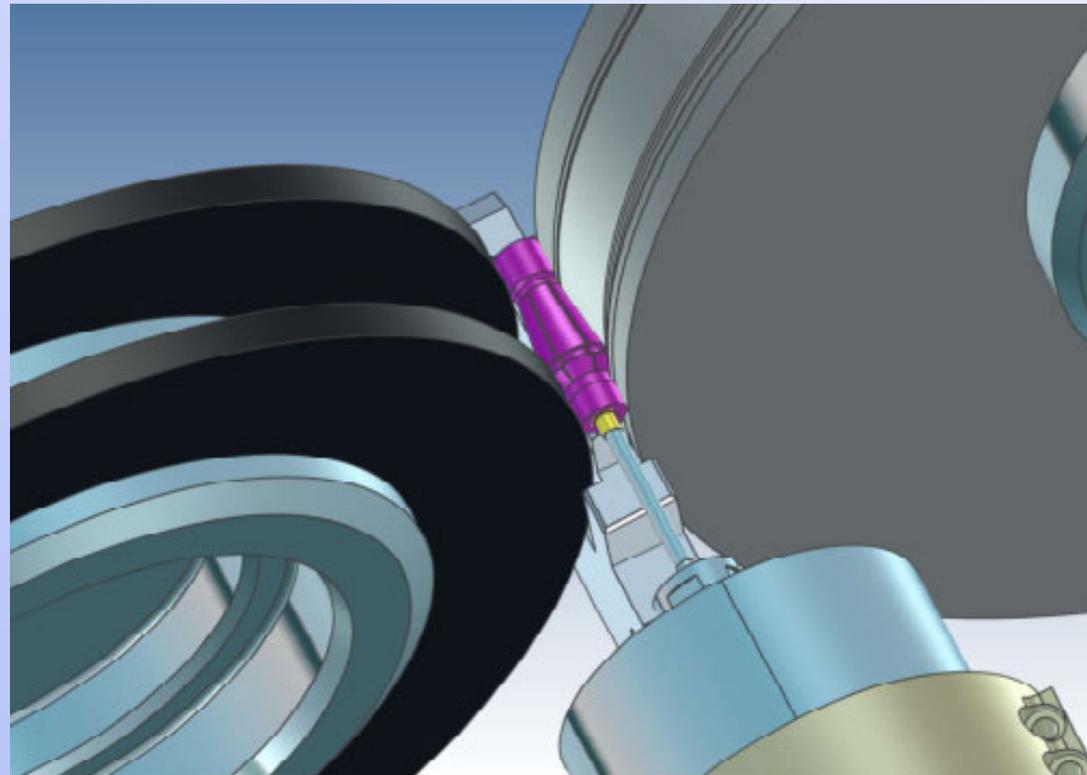
- **競争力確保、売上拡大、コスト削減活動**
 - 実作業率向上、原価低減プロジェクト
 - ムダ部品対策プロジェクト
 - 部品売上拡大プロジェクト
 - チャレンジ・チェンジプロジェクト
 - デジタライズ推進(生成AI利活用)
- **メカトロテックジャパン2025 出展**
- **2025年10月 技能五輪全国大会
メカトロニクス職種 1チーム2名出場**

- 強みを極める弛まざる研究開発
- 成長市場への集中
- 人財育成

◆ミクロン精密の研削盤でできる内径、外径同時研削加工

心なし研削盤による内径、外径同時研削

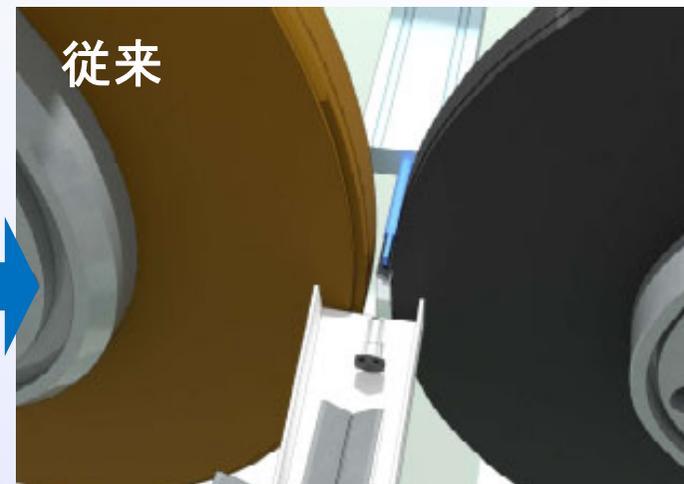
内面研削盤による内径、外径同時研削



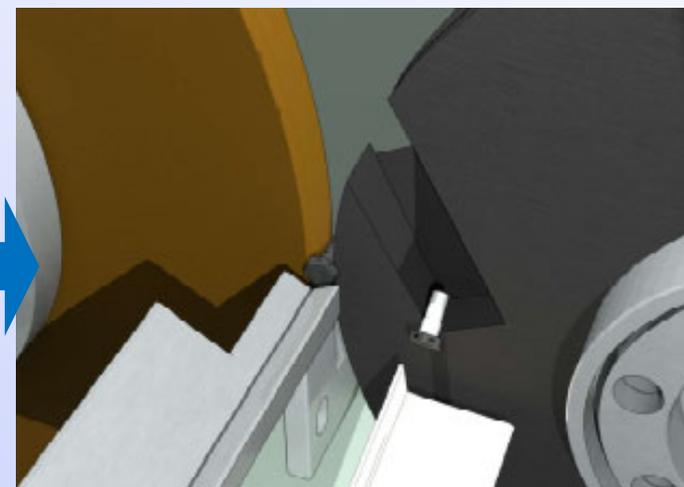
加工物の内径、外径を同時研削で高能率、品質向上

強みを極める弛まざる研究開発

◆航空宇宙産業向けにファスナーの外径端面高能率研削



アクチュエーターによるエジェクト式排出



調整砥石に設けた溝によるカムアウト式排出



ファスナー挿入

研削

調整砥石のスリット溝によるカムアウト式排出
でワーク供給排出時間短縮

成長市場への集中

◆海外市場への展開

中国・インド・東南アジア市場

通信用コネクタ業界、医療機器業界、ベアリング業界、自動車業界

北米市場

航空機部品業界、医療機器業界、建設機械業界

◆国内市場及びFA市場への展開

老朽更新需要、増産、内製化、品質向上の為の工程改善への最適提案
(超硬加工、半導体製造装置、医療機器、自動車(ICE))、
国内での自動化(省人化)対応の搬送装置への取り組み

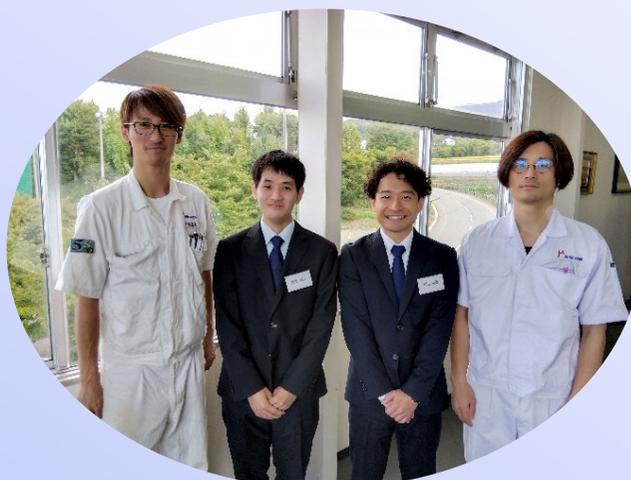
◆電動化(EV&HV)への展開

HV用モータ及びジェネレータシャフト増産対応需要取り込み
ICE総量の減少から製造メーカーの集約加速する中での需要取り込み

◆技術と人柄

メンター制度の採用

メンター社員が社会人としての先輩として、
新入社員に寄り添い、学びや成長をサポート



ライフワークバランスの充実
フレックスタイム制度の採用
年次有給休暇取得促進
男性の育休取得推進



●将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

問い合わせ先 管理部

電話 : 023-688-8112

FAX : 023-688-8545

<https://www.micron-grinder.co.jp/>